

ふれあいトーク記録書 （ 岩倉市文化協会 ）

開催日時： 平成30年11月22日（木） 午後7時00分 ～ 午後8時50分

場 所： 岩倉市役所 7階 第2・第3委員会室

参加人数： 岩倉市文化協会会員12人 議員14名

次 第： 司会 大野議員

1. 開会挨拶 大野副議長、黒川議長、岩倉市文化協会会長 櫻井様より
2. 出席議員自己紹介
3. 意見交換会

項目	参加者の意見・質問	議会の応答	執行機関の回答
地区の会館の有効利用について	市民活動をする上で会場が必要になるが、生涯学習センターなどの稼働率が良くて新しい団体などが予約しても会場が取れない状況である。反面、各地区には公会堂などの施設があるが、あまり利用されていないようである。これらの地区の施設を開放して頂き利用できるようになれば、いろんなサークルの人が会場に困ることもなくなり、また、地域の方々とのコミュニケーションを図ることが出来るので、是非そのような検討	<p>地区の集会所は地域によって区民以外の利用料は高いなど、利用料金が違ったりするところがある。また、鍵の管理など利用しづらいなど問題があったが、八剣会館は改善してもらい利用率が上がった。</p> <p>地元の会館は公の施設であり地方自治法第244条に基づき、市が管理すべきものであるが、指定管理者制度で区に管理を委託している。公の施設は市の財産で有るので、有効活用すること</p>	<p>【協働推進課】</p> <p>本市の公共施設以外の行政区が管理されている公会堂等の利用については、それぞれの行政区の区長さんに相談をお願いします。</p>

	<p>をしていただきたい。</p>	<p>が福祉の増進につながる。この件については 12 月の定例会で一般質問をする。</p>		
		<p>地域の会館には設置の条例が定められていて、その条例の中には地域組織の活動育成の助長と定められているので条例を変えていくことも考えなければいけない。また、公共施設再配置計画の中で会館を譲渡していく方針がある。そうすると管理の問題や条例見直しなど検討が必要になる。</p>		
		<p>地域の会館の利用については、公共施設再配置計画があって、市が管理しているいくつかの施設を行政区に譲渡されることになっているが、条例の改正をきちんとして利用できるようにしていくことも勿論だが、すでに解放されている所もあるので、そういうところを参考にするとか、PRするなどしていけば、地区に譲渡されても解放されていくと思うので早く仕組みを作ることが大事だと思う。</p>		

文化協会の現状について	<p>市では生涯学習センターなどの市民講座からたくさんの公民館サークルが生まれている。できればその講座から生まれたサークルが文化協会に入会して頂ければと思っているが、文化協会に入るメリットがないなどの理由から、なかなか入会して頂けない。生涯学習センターができた時にサークル活動の規約改正や体制見直しを提言していたが何も変わらなかった。現状の加盟団体の活動では、今、写真サークルが市役所の2階ギャラリーで写真の展示をしている。文化協会では発表など活動に助成をしている。協会としても外に向けた活動をいろいろしているが、新しい会員を入れていかないとこれからの先行きが暗い。これから50周年へと文化協会が続けていくには今が正念場である。これからも協会が存続できるように議員皆さんのバックアップをお願いしたい。</p>	<p>文化協会に加盟のメリットについては、例えば生涯学習センターの2階のホール部分を文化協会に優先的に有効利用を考えていただくとか、協会からの助成金などもあると思う。</p> <p>私も音楽という活動をしているので文化協会に加盟することも考えていきたいと思う。</p>	<p>【生涯学習課】</p> <p>文化協会は、市民の自主的な文化・芸術活動を推進する中心的役割を担っていただいておりますが、加盟団体の多くは会員の減少や高齢化が課題となっている状況です。</p> <p>本市においては、文化協会の団体紹介や会員募集の記事を広報紙・ホームページへ掲載し、また文化協会に対し育成補助金を交付するなど、運営面・財政面で支援をしています。</p> <p>今後も引き続き、新規団体、特に若い世代による団体の加入促進につなげることができるよう、情報提供や団体育成に努めていきたいと考えます。</p>
	<p>施設予約の際での事例で、市民プラザで定例的に利用している場合は3か月前の予約申し込みになるが、文化協会などで定例的に利用している場合はそ</p>	<p>市民プラザは指定管理者制度ではなく、市の規約では3か月前の予約であり、その他市長が認める場合はこの限りではない、となっている。6か月前の</p>	<p>【協働推進課】</p> <p>市民活動登録団体による6か月前の予約で他の登録団体が定例的に使用している場合は連絡させていただ</p>
		<p>夏に生涯学習センターで生涯学習フェスティバルが開催される。その時、詩吟の会では教室を開いたり、詩吟を発表したり、勧誘して2名の新会員が入会した。何か企画して広報活動など入会のきっかけ作りが必要だと感じている。</p>	

	<p>の1週間ほど前の予約受付となる。これはメリットではある。市民プラザで行事をする時に6か月前の予約を受理されたことがあり、定例的に使っている活動団体が予約できなかったことがあった。定例的に使用している活動団体がある場合などは事前の相談くらいはすべきではないか。</p>	<p>予約は試行的にやっていることである。条例を改正する必要がある。</p>	<p>きます。</p>
	<p>今、会員の募集でネットでの募集の話が出たが、確かにネットで新しい方が見えることもあるが、実際今はもう文化協会で活動されている方で、ネットでというのは難しい。60歳、70歳の方にネットを使って募集しましょうと言っても、パソコンの使い方から教えなければいけないのでは中々ハードルが高い。市のホームページに載せて頂いて活用できるような形であればいいが現実的ではない。</p>	<p>40歳の時からフットサルをやっているが、メンバーを集めるのに殆どインターネットを利用している。ネットの中に掲示板があり、そこに練習の曜日、時間、場所などの案内を載せると何人かの人が反応してくる。そこで馴染めば定着していくという事もある。</p>	<p>【生涯学習課】 文化協会の会員募集については、引き続き、市広報紙やホームページを活用し情報提供を行っていきたいと考えます。</p>
<p>文化協会員の会員募集について</p>	<p>A. 広報で会員募集した時に、お試しでどうぞと参加を呼びかけて、来て頂けることがあるが、なかなか入会してもらえない。入会してくださる方も高齢者が多い。郷土研究会では発足当時</p>	<p>Q. 各団体数も減っている、また、加入者数も減っている中、市民講座からサークル活動をしている方々への加盟促進をどのようにされているのか。また、各団体の新規会員の勧誘方法は。</p>	

	<p>30名いた会員数が現状では20名を切っている。会議の参加者は10名程度しか集まらない。(理由は高齢化により夜の会議の参加が困難になってきている)</p> <p>活動内容としては、公開講演会を開催して市民の皆さんにも案内して参加して頂いている。その折に活動報告をしてPRしている。また、機関紙を出す活動もしているが会員が少ないので会費も少なく予算上厳しい。もう一つの活動として、市内や近隣の遺跡を訪ねる活動をしている。去年は可児市の尾張藩の木村家を見学することになり、市のバスの利用申込をしたが許可されなかった。</p>		
	<p>A. 講演会のテーマはひきつけそうなものを選んで開催している。岩倉市にある山車をテーマに専門の人に依頼したり、戦争遺跡だとか、岩倉城の跡であるとか、岩倉街道の歴史とか興味を持ってもらえそうなテーマを選んだりしている。</p>	<p>Q. 小牧山で信長の館の遺構が出て、その遺構が公開されたときに全国から見学者が来た。いま、歴史ブームでもあり興味のある方も多いと思うが、そんな人達に参加の機会や情報提供をどのようにするのか中々難しい問題である。文化活動を市の限られた予算の中でどのように行っていくのかそのあたりの</p>	

		考えはどうか。	
	A. 文化協会が使うことは許可されるが、各加盟団体まで許可すると収拾が付かなくなる。また、バスの運転手の問題で運転手の勤務が土日に偏ることになる。	Q. 市のバスが使えなかった理由は何だったのか。	
	陶芸クラブを希望の家で長年やっているが、高齢化で活動グループも減ってきた。市民講座で市の職員に入会を誘導してもらった形で一時は会員が増えていたが、最近はそんな講座も減ってきた。また、夏休みに子供たちが一人 500 円で焼き物を作ったりするイベントに私たちも協力していたが、それも前は職員さんで好きな方が見えて教えていたりして開催ができたが、委託管理されてからできなくなった。今も生涯学習センターで色んな講座があるが、例えば、伊勢型紙のグループがあっても、また、違う先生が講座を開くと違ったグループが誕生して、分散していってしまう。これをどのようにまとめるのか。		<p>【生涯学習課】</p> <p>文化協会の加盟団体の増加促進につなげるため、文化協会と市の協働により事業を実施できるよう、今後、文化協会と検討を図っていきたいと考えます。</p> <p>また、生涯学習サークルについては、同種の内容で複数団体が存在している状況もありますが、各団体の目的や活動内容等も様々であり、自主的な生涯学習活動を推進していく観点から、まとめていくことは難しいと考えます。</p>
	各団体での募集活動として、私は市民吹奏楽団を立ち上げて 47 年活動してい		

	<p>て、今は顧問をやっている。現状は体験入団という形式でやっている。1か月間、月4回の体験入団で練習に来ていただいて、団の雰囲気になじんで良ければ入団して頂く。毎年10人位体験して半分くらい入団してくれる。今は中学生も準会員の形で入会できるようにしていて、南部中学校に団員が指導に行っている。また、広報活動を通して市外からも岩倉に来ている団員もいる。</p>		
活動報告について	<p>(PR)生涯学習センターフェスティバル2019を7月7日(日)に生涯学習センターで開催します。市民のみなさんの作品とか活動とかを実際に見て頂ければと思いますので是非宜しくお願いします。</p>		
	<p>書道連盟から、年に2回議員の先生方に案内をさせて頂いているが、市役所の2階で3月の終わりから4月にかけて書道展を行っているので、展示した時は是非鑑賞してもらいたい。お忙しいと思うが、ちょっと観て頂いて署名をして頂くと会員の励みになり、益々頑張ろうと意欲がわく。</p>		

	<p>岩倉音楽連盟から、文化庁や市などから補助金が支給されているが、例年補助金が半分ぐらい余っている。名古屋市や北名古屋市では学校を通じて放課後学童の時間に子どもたちに教える活動をしているが、岩倉市では受け入れてもらえなくて活動ができていない。他県などからの依頼が多いが岩倉市でも活動できるようにしたい。</p>		<p>【生涯学習課】</p> <p>本市では、音楽文化普及事業としてセントラル愛知交響楽団に委託し、市内中学校の音楽系部活動への指導や小・中学校において音楽鑑賞事業を実施し、子どもたちへの音楽文化の普及を図っているところです。</p> <p>音楽文化の普及にあたっては、音楽連盟と協働でできることがないか、また他市の状況等も参考にしながら音楽のあるまちづくりを進めていきたいと考えます。</p>
	<p>書道連盟から、書道連盟はサークルではなくて各々の書道をやっている方や先生方の集まりである。最近では漢字や仮名などのそれぞれの分野に分かれていて顔を合わせることも少なく交流する機会が中々ないのが現状で、新会員が入会するにも情報がどこからも取れないのが悩みである。少しでも興味のある方が加入して頂けると良い。</p>		
	<p>水墨画の会から、会員が高齢化している悩みと、会員数が少ないという悩みが</p>		

	<p>あるが、小学校（曾野小、五条川小）から依頼があり6年生を対象に水墨画を教えに行っている。曾野小学校は全6年生を対象にしているが、五条川小学校は選抜20人をお茶とお花と水墨画に分かれて同じ日に教えている。こうした活動は私たち会員も大変励みになる。</p>		
	<p>文化活動、サークル活動と、私たちがお手伝いしているボランティア活動とは性格が違う。文化活動は自分の好きなことをして技術を習得する目的がある。高齢化で会員が集まらない悩みは分かるが、ボランティア活動はもっと深刻で会員が集まらなければ沈滞してしまう。皆さんは会員募集活動をもっと積極的に、垣根を越えて文化協会として取り組む必要がある。</p>		<p>【生涯学習課】</p> <p>文化・芸術振興には文化協会の存続が不可欠と考えるため、今後も文化協会と協力し団体の加入促進に努めていきたいと考えます。</p>
	<p>文化協会は助成金や会場をお借りして税金を使って活動しているので、市の行事などに協力していくのが当然である。しかし、市の講習を受講してサークル活動をしている方々は自分たちだけで自己満足していることが多いが、私たちと同じように市の行事などに協力す</p>		<p>【生涯学習課】</p> <p>生涯学習講座や生涯学習サークルは、自らの教養を高めることや生きがいづくり、仲間づくりにつながる生涯学習活動の充実を目的としているため、市の行事への協力を求めることは難しいと考えます。</p>

	るべきだと思う。		
交通面について	ふれ愛まつりではシャトルバスが出ているが、文化祭、市民音楽祭の時にもできれば何らかの形でバスが出ないのか。バスが出ればもっとたくさんの方が会場に足を運んでいただけと思う。		【生涯学習課】 文化祭や音楽祭についてもふれ愛まつりと同様にシャトルバスの実施が適当かどうかを含め、より多くの皆さんにご来場いただける手段や方法を研究していきたいと考えます。
	乗合タクシー“い～わ号”が平日の9時から5時以外は使っていないので残念だ。私たちも高齢になってきたので、車の運転を止めた人もおり、体育館に行くのに苦労している方が増えてきた。方法は分からないが乗合タクシーを使えないか、交通手段を何とかしてほしい。	午前中は病院などの利用の方でほぼ満員になるので予約ができない状態で、特に雨の日などの当日予約はほぼ無理である。午後は利用が少なく開いている。	【協働推進課】 公共交通に関する調査検討業務を今年度実施しており、7月には公共交通実態調査や交通事業者ヒアリング、10月には小学校区ごとの行政区意見交換会を行い、これらの結果等について岩倉市地域公共交通会議に報告し意見等をいただいている状況です。今後の公共交通のあり方等につきましては、市民の方からいただいたご意見と様々な調査検討結果等を踏まえつつ、他の自治体の取組も参考としながら、本市にとって最適な事業となるよう総合的に検討したいと考えています。
	初めて“い～わ号”を利用しようと思ったが予約ができなかった。他にもなかなか取れないと言う人が見えたが稼働率はどうなっているのか。曾野や稲荷からさくらの家に行くのに駐車場がないので是非利用したいと思ってもできない。タクシー状態で乗合になっていないのでは。	利用客は1日に25人程で推移している現状で、乗合にはなっていない。乗合率は1.1まで行っていない。	
	小牧市や豊山町などのように市内循	“い～わ号”は運行から5年が経過している。今、公共交通がどうあるべきか見直しをしている所であり、懇話会やアンケート調査をしている。今年度中に何らかの回答が出る。	

	<p>環バスで考えた方が良い。市内の交通機関が南北の鉄道が通っているが東西が何もない。市内の施設には駐車場がないこともあり循環バスが利用しやすい。</p>		
	<p>テレビで見たのだが、小型電気自動車（バス）があったので紹介する。窓もなく、オープンで低価格な小型電気バスである。時速 19 キロ以下で走行するのだが、4キロの距離を市内走行しても普通のスピードとそんなに時間は変わらないとのことである。</p>		
<p>図書館の書籍の禁貸出本について</p>	<p>図書館の件で、個人でいろいろ調べ物をしているが、愛知県図書館のネットの中に県内の何処の図書館に希望の書籍があるか検索できる。岩倉市にはあまり希望の書籍が無いが、あっても禁貸出本になっていて借りることが出来ない。文化協会での調べ物なので特別に貸出しを許可して頂けるような特例措置が可能かどうか聞きたい。また、検索でヒットするのは圧倒的に一宮市の図書館が多いが、一宮市は禁貸出本を貸してくれる。大抵の近隣市では県内在住であれば貸してくれるが、稲沢市は旧中島郡のと</p>		<p>【生涯学習課】</p> <p>参考図書や郷土資料は、利用者が調べ物をしたと思ったときにいつでも利用することができるよう常時図書館に置いておく必要があります。</p> <p>また、図書館員も利用者からの相談に応じるために頻繁に利用しますので、これらの資料は「禁帯出」として貸出をしていません。これらの資料の貸出を行うと、多くの利用者の調査・相談に対応できなくなりますので、特例措置については考えて</p>

	<p>ころしか貸し出しが無い。近隣市の郷土資料を見たいので、是非貸出できるようにお願いしてほしい。</p>		<p>いません。 なお、近隣図書館の郷土資料の貸出ができるようにしてほしいということですが、禁帯出の取り扱いについては、どの図書館も同じであると認識していますので、貸出は難しいと思われます。</p>
--	---	--	---